

RESIDENTIAL ARCHITECTURE PRIZE 2022

住宅建築賞 2022募集

[主催] 一般社団法人 東京建築士会

〈審査員長〉
平田 晃久

〈審査員〉
加藤 耕一

〈審査員〉
曾我部 昌史

〈審査員〉
山田 紗子

〈審査員〉
吉村 靖孝

住宅建築賞

2022

審査員

審査員長

平田 晃久

審査員

加藤 耕一

曾我部 昌史

山田 紗子

吉村 靖孝

応募主旨

【共生系としての住宅】

私たちの身体には様々な微生物の織りなす生態系があり、身体にとって不可欠な役割を果たしています。人間の身体そのものが一つの共生系なのです。微生物的自然は目に見えませんが、確実に私たちの周りの空気を変え、行動や思考の根底をかたちづけています。COVID-19の引き起こした事態は、よくも悪しくもこの目に見えない自然とのつながりを顕在化させました。これに対する反応はおそらく次の二つに分かれます。ひとつは徹底した除菌やクリーンさ、あらゆるレベルでの異物の混入を防ぐ管理体制に向かう反応です。これらは緊急事態や医療機関において、たしかに必要です。しかし私たちの生活の全てにこれらが過剰に行き渡った未来はディストピアでしかないでしょう。もうひとつの反応は、私たちの存在そのものが、多様な生物の織りなす共生系であることを認め、目に見えないものも含めたさまざまな生の気配に耳を傾けることです。他者を遮断し純粋な空間や建築をつくるのではなく、移り変わる環境の中で、時に適切な距離を発生させながら、異なるものが共存する場をつくること。このことがかつてなくリアルな挑戦である時代に、私たちはいます。住宅は希望です。なぜなら、住まい手の感覚とつくり手の工夫によってこのふたつの対立を乗り越え、他の建築に先駆けた可能性を示せるからです。さまざまな共生系としての住宅の試みは、この度のパンデミック以前からありました。そして改めていま、共生系としての住宅の価値を問うような建築を評価し、未来に向けた議論のきっかけにしていきたいと思ひます。挑戦的な作品を期待しています。

審査員長 平田 晃久

応募要項

1	上記の主旨にかなうもの	5	建築物の所在地は1都3県(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)とする
2	一戸建住宅、集合住宅及び併用住宅等とする(大幅な増改築、公共の建築も含む)	6	応募の点数は自由とする
3	原則として作品は下記提出期限日より3年以内に竣工したもの	7	審査員の関与した作品は応募できない
4	雑誌等に発表したものでもよい	8	応募者は予め建築主(所有者)・施工者の了解を得て応募すること

応募要件

賞の対象	設計者・建築主・施工者の3者を顕彰するものとする。		
応募資格	応募作品を設計した建築士資格を有し、建築士会正会員である者		
	登録料	本会正会員 他道府県 建築士会 正会員	無料(申込時に入会した方を含む) 1点につき5,000円(作品を郵送する場合、登録料は現金書留にてお送りください)
提出資料	申込書及び本会指定A2版台紙 ※書類審査を通過した場合、建築士免許コピー及び検査済証のコピー(確認申請不要物件は、不要理由を明記した文章)の提出を求めることがある 図面及び完成写真数点(内・外観)、平面図、立面図、断面図、配置図、設計主旨(300字以内)等をA2版台紙一面(本会指定の用紙・縦づかい、パネル化しない)におさめること。なお、写真の大きさ図面等の縮尺及びレイアウトは自由とする。プレゼンテーションの表現自体は、審査の対象としない。		
提出資料 取得方法	申込書及び本会指定A2版台紙は本会事務局において頒布します。郵送希望の場合は、宅配便着払いにてお送りできます。 専用申込フォーム(右記QRコード)またはE-mailにてご請求ください。E-mailの場合、①件名を住宅建築賞申込希望、②氏名、 ③送付先、④連絡先、⑤所属建築士会名と会員番号等を明記のうえ、送信ください。なお、事務処理の迅速化を図るため、宅配便着払い了承の旨お書き添えください。(E-mail:jks@tokyokenchikushikai.or.jp)		
提出先・ 問合せ先	一般社団法人東京建築士会 住宅建築賞係 〒103-0006 中央区日本橋富沢町11-1 富沢町111ビル5階 TEL 03-3527-3100		



提出期限

2022年2月10日(木)

窓口へ直接お持込みの場合は、2月10日(木)17:00迄とする。郵送の場合は、2月10日の消印有効。

審査

- 書類審査に通過したものは原則として現地審査する。
※現地審査の実施方法については現在検討中である。
- 入賞発表 2022年4月中旬
 - 審査結果については、応募者に直接通知する
 - 応募者は審査結果について異議を申し立てることができない

表彰及び賞金

1	入賞者(5点以内)に対し賞状(盾)及び賞金を贈り、入賞者の中から特に優れたものには金賞を贈る。 <table><tr><td>住宅建築賞</td><td>70,000円</td><td>住宅建築賞金賞</td><td>150,000円</td></tr></table>	住宅建築賞	70,000円	住宅建築賞金賞	150,000円
住宅建築賞	70,000円	住宅建築賞金賞	150,000円		
2	建築主、施工者には入賞を記念する盾を贈呈する。				
3	表彰式:本会定時総会の席上(6月上旬開催予定)				

応募図面の取扱い

- 応募A2版台紙の公表及び出版の権利は主催者が保有する。
- 入賞作品は本会ホームページ及び会報等に掲載する。また、入賞作品展(公開展示:7月頃開催)の予定がある。
- 入賞作のうち、東京都内に建築されたものの中から1点を「関東甲信越建築士会ブロック会」の優良建築物表彰候補作品として、推薦することがある。
- 応募作品は返却しない。